三菱HCキャピタル

News Release

2026 年 11 月 25 日
三菱HCキャピタル株式会社

LGBTQ+への取り組みを評価する「PRIDE 指標」において「シルバー」を受賞

三菱HCキャピタル株式会社（代表取締役　社長執行役員：久井　大樹／以下、当社）は、このたび、一般社団法人 work with Pride が策定する LGBTQ+[*1] に関する取り組みの評価指標「PRIDE 指標」[*2] において、「シルバー」を受賞しましたので、お知らせします。2 年連続の受賞で、前年の「ブロンズ」から一段階上の評価となりました。



当社は、「多様な人財が互いを活かし合い、個々の意欲と能力を最大限に発揮できる環境をつくることで、個人が組織の一員としてやりがいと誇り、向上心を持ち、新たな価値を創造する活力ある組織風土を醸成する」ことを取り組み方針に掲げています。この方針のもと、ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン＆ビロンギング（以下、DEIB）の推進を重要な経営戦略の一つに位置付けています。

当社は、LGBTQ+の社員を含む多様な人財が個々の意欲と能力を最大限に発揮できる職場環境の整備に向けて、「同性パートナーシップ制度」を導入しています。また、LGBTQ+やALLY[*3] への理解促進に向け、全従業員を対象とした e ラーニング、相談窓口の設置など、継続的な取り組みを進めています。さらに、社内イントラネットを活用し、当社の制度や取り組み、社外動向などに関する情報を定期的に発信するほか、LGBTQ+への理解促進を目的とした社内イベントを実施するなど、社員が日常的に理解を深められる環境づくりを進めています。

今後も当社は、性自認や性的指向、ジェンダー、年齢、障がいの有無などに関わらず、多様な人財が活躍できる職場環境の整備を進め、DEIB を推進してまいります。

*1 Lesbian、Gay、Bisexual、Transgender、Queer/Questioningの頭文字をとった言葉で、性的マイノリティの総称の一つです。"+"はその他の多様な性を表現しています。

*2「PRIDE指標」は、LGBTQ+などの性的マイノリティが働きやすい職場づくりの実現をめざし、一般社団法人work with Prideが2016年に策定した、日本初の職場におけるLGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の5つの指標で構成され、各指標の要件充足状況に応じて、ゴールド、シルバー、ブロンズに認定されます。

*3 ALLY(アライ)とは、LGBTQ＋をはじめとするマイノリティを理解し支援する考え方そのものや、理解者・支持者であることを表明する人たちを表す言葉です。

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、国内外で約 8,000 名の従業員を擁し、主に法人向けにさまざまな機器・設備・車両や航空機・海上コンテナ・鉄道貨車などを対象として、世界 20 カ国以上でリース・ファイナンス事業を展開、さらに、不動産再生事業や再生可能エネルギー事業などに事業領域を拡大しています。これらのビジネスを通じてお客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

https://www.mitsubishi-hc-capital.com/

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社
コーポレートコミュニケーション部
〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
TEL 03-6865-3002

以 上